

6万人だ。多くは伯耆町へ流れているのではないかと。寺社仏閣や歴史に頼るのはむずかしい。



【西尾】地球温暖化は、大山の自然にも影響を与えるだろう。

スキー場の積雪量や営業日数は半減する予測もある。



【岡岡】バスツアーのコースに大山寺方面が含ま

れないのは、道路の狭さの原因があるのではないかと。また、1300年祭を迎えはするが、それだけの歴史を感じる物がない。



【岡田】旅行者のニーズの多様化に、対応すべきだ。

また、大山寺参道の空き店舗の解消は必須だ。施設を整備して、スポーツ観光で若者が呼び込めないか。



【近藤】古代出雲の成り立ちには、大山が深く関わっている。大山周辺エリアにある資源は、世界に発信し得る。

1300年祭は通過点で、次の100年に向けて守り生かすことが大切だ。



【岩井】大山にぎわいプロジェクトに期待したい。大山観光局に託し、意見も述べてきたが、成果はあがらなかった。町内観光の核である大山寺がにぎわうことが、麓のにぎわいにつながる。

【米本】障がいを持つ人が、大山寺や大神山神社に参拝できる環境作りが必要だ。



町内に宿泊しないと体験できないような、早朝型の体験観光を考えていきたい。

外国人旅行者向けに、両替所を作りたい。



開山1300年祭

具体的には

【西尾】おいしい魚を味わうため、地酒を作りたい。

【野口昌】登山客用のトイレ整備が不可欠だ。

【岡田】大山寺の旅館を魅力的な施設に変える。

【吉原】観光案内所とツアーデスクのあり方は見直すべき。

【岡岡】大山寺周辺の星空は街灯が邪魔して見づらい。

【大原】山陰道を守る車に宣伝しない手はない。

こんな意見も

【大森】大山らしさが損なわれかねない計画には危惧している。

【加藤】人生をかけて移住し、観光を盛り上げようとしている地域おこし協力隊員に期待したい。

【杉谷】大山寺の関係者や集落の熱意が足りない。

【米本】ツアーデスクの旅行商品は少なかったが、この討論会を参考に作り上げるはずだ。



このすばらしい景観を生かすために